

沖縄高専

図書館だより

第3号



目次

- 学生会図書委員のコーナー P 1-4
- 留学生にインタビュー P 5
- 教員執筆図書紹介 P 6-7
- 貸出ランキング&コラム P 8

学生会図書委員のコーナー 平成22年度・学生会図書委員の活動

学生会図書委員は、各クラスから1名が選ばれ20名の本好きな学生が集まっています。

活動内容は、オープンキャンパスでの図書館業務のお手伝いや一大イベントであるブックハンティングのほか、毎月の活動として返却された本の配架や書架整理などを行っています。



5月

第1回図書委員会

学生会図書委員の活動についての説明会。

7月

オープンキャンパス(表紙写真①)

図書館クイズラリーを開催!見学に訪れた学外の方へ図書館を案内。

10月

ハロウィン・イン・ライブラリー(写真②)

かぼちゃや魔女の帽子などの飾り付けで、図書館をハロウヰン一色に♪

11月

ブックハンティング(写真③)

那覇市ジュンク堂書店にブックハンティングへ!

12月

ブックハンティングコーナー展示・クリスマスツリー飾り付け(写真④⑤)

ブックハンティングで購入した本やブックレビューの展示、クリスマスツリーの飾り付け等を行う。

1月

図書館だより作成・編集(写真⑥)

図書館だよりを企画。留学生にインタビューを行い記事を作成。

仕上がりはどうでしょうか?

学生会図書委員会委員長のコメント

福井隆浩（情報通信システム工学科3年）

沖縄高専の図書館には授業に関する分野の、浅いものから深いものまで様々な専門書があります。授業の課題レポートを書くために借りたり、純粋に興味を持って読むこともあると思います。

また、学習用の本だけではなく、日・英両方の小説や、様々な趣味（スポーツ・料理・音楽など）に関する本も多数有り、図書館は多くの利用者でにぎわっています。

しかし、図書館の魅力はそれだけではありません。実は沖縄高専の図書館には、沖縄タイムスや琉球新報を始めとして、全国紙である朝日新聞・読売新聞・日経新聞、工業系に詳しい日刊工業新聞など様々な新聞がそろっており、図書館で世界の動きが面白いように分かります。

また、図書館入り口近くには AV コーナーがあり、そこではマトリックスやハリー・ポッターなどの映画やクラシック音楽などが映像で楽しむことができます。（ピタゴラスイッチの DVD もありますよ～）

みなさん、高専の図書館は高専生活において色々役立つので、うまく活用して楽しい高専生活を送ってください。

ブックハンティングを開催



平成22年11月23日(祝)にジュンク堂書店にてブックハンティングを行いました。

ブックハンティングとは、学生が直接書店に出向き、「図書館に置いて欲しい本」や「みんなに読んで欲しい本」を学生の視点から選んでもらうという試みです。学生会図書委員は、クラスで希望があった本の他、書店に並んでいる本から興味があるものをじっくり2時間かけて選びました。

今回は、小説から専門書まで幅広いジャンルの本「合計258冊」を購入しました。



ブックハンティングに参加して

私は、1年生ですが今回初めてジュンク堂書店に行ってたくさんの本の中から予算の分だけの本を選ぶのにとても苦労しました。

今回、図書委員が選んだ本をいろんな人が借りて知識を高めたり、楽しんでもらえると非常に嬉しいです。

1年 中里晟也

僕にとって今年は2回目のブックハンティングでした。そのため、昨年よりも落ち着いて本を見て回ることができ、興味のある本を見つけることができました。自分が読みたい本や、皆に読んでもらいたい本を実際に本屋で探すのは楽しくて、来年も参加したい!と思いました。

2年 多田一風太

クラスから寄せられたリクエストを予算以内に収めるのが大変でした。

ジュンク堂書店では、たくさんある本の中から選ぶのが色々と迷ったりしたが、おもしろかったです。ブックレビューでも、いち早く新しい本が読めておもしろかったです。

初めてだったので少し大変でしたがおもしろかったです。

3年 金城 慶

ブックハンティングは図書委員にとって一大行事だ。購入リストを作成し、本屋で本を選び、レビューを書いて飾り付けを行う。「この本面白そうだな、どういう話なんだろうか」と想像しながら本を選ぶのはもちろん、どう書けば興味を引くのか考えながらレビューを書くのも楽しい。レビューを書いた本が借りられていると嬉しくなる。ブックハンティングに参加できて本当に良かったと思う。

5年 石堂若葉

学生会図書委員おすすめ図書

授業や学習で役立った本を紹介します!

『LATEX2 ε 美文書作成入門』

奥村晴彦著



TeX を勉強したい方にオススメ。項目ごとに、TeX の作り方を教えてくれる。TeX ができるソフトもついてきて、すぐにでも試すことができる。皆さんもぜひこれで勉強してみては?

(機械)

『材料試験』

川田雄一ほか共編



機械材料試験系の実験レポート必須の本。これを読めば試験機の概要、試験方法、様々な材料の試験結果など内容が豊富。

特に 4 年生必読の本!!

(機械)

『Javaの絵本:Javaが好きになる9つの扉』 (株)アンク著



絵本と言うだけあってイラストが沢山載っています。プログラミングアレルギーの人、活字アレルギーの人でも楽しく Java が学べます。Java に初めて触れる人、Java が苦手な人におすすめです。

(メディア)

『Perlの絵本:Perlが好きになる9つの扉』 (株)アンク著



メディア情報工学科で学習するプログラミングの言語のうち、Perl と呼ばれる言語の解説本。イラストを用いた解説が随所にあり、他のプログラミング言語の解説本よりも分かりやすくなっている。他にも色々なシリーズが図書館にはあるので一度目を通してみては?

(メディア)

『HTMLの書き方と使い方:WindowsXP版』 井上繁樹著



少し古い本ですが、HTML の基礎を学び直すには良い本だと思います。最近ではデザインを CSS に任せることが多いですが、HTML による文書構造を正しく記述できなければ、CSS を使用することはできません。もう一度、HTML 初歩から勉強したい方にオススメの一冊です。

(メディア)

『新訂新C言語入門(ビギナー編)』 林晴比古著



プログラムの例題が多く、解説が優しい入門書です。プログラミング言語を学ぶ際には、例題などをしっかり理解しながら、実際に自分でプログラムを書いて実行してみる事が大切ですので、この本で勉強してみてはいかがですか?

(情報)

『もやしもん』

石川雅之著



菌が見える主人公とゆかいな菌たちの世界をのぞいてみませんか?楽しく細菌の名前が覚えられて、生物資源工学科の学生にはもってこいだと思います。

(生物)

『サンゴ礁と海の生き物たち』 中村宏治(写真)



私は創造研究でこの本を利用しました。初心者でも一発で理解できる本です。サンゴ礁などに興味がある方にお勧めです。写真もたくさん入っているので専門書よりも楽しめるし、実際のサンプリングなどでも役に立つと思います。

(生物)

『光機能化学:光触媒を中心にして』 藤嶋昭、瀬川浩司著



光に関する化学を書いた本です。光触媒を中心とした化学からの応用技術、それ以外の光化学の解説など詳しく説明していてとても役に立ちます。ぜひ一度手に取ってみて下さい。

(生物)

『食品の裏側:みんな大好きな食品添加物』 安部司著



あなたが普段食べている食品に、一体何が含まれているか…ご存じですか?身近なものだけ見失いそうになる「食」について、みなさん、もう一度勉強しなおしてみてはいかがでしょうか?

(生物)

留学生にインタビュー



前列左からヘンドラ グントゥル、ホサイン モハンマド マルフ、フォモ デスマンド
(インドネシア出身) (バングラディッシュ出身) (カメルーン出身)
後列左から金城慶、石堂若葉、福井隆浩、多田一風太(学生会図書委員)

—日本に来ようと思ったきっかけは何ですか？

ヘンドラ：日本が好きだからです。特に日本のアニメや漫画が好きで、日本に行きたいな！と思っていました。

マルフ：中学生の頃、日本に留学した先輩がいて地元で尊敬されていたからです。自分もそういう風になりたいと思っていました。

デスマンド：子供のころから「東芝」が好きで、日本の技術にすごく興味を持っていたからです。

—日本と母国との文化の違いで驚いたことを教えてください。

ヘンドラ：日本は衛生的で、環境を大切にしているところです。

マルフ：食文化の違いです。特に、母国では海産物をあまり食べないので、日本に来て初めてマグロを食べました。

デスマンド：母国や沖縄は時間の流れがゆったりしているが、東京にいたとき、日本人は時間にきっちりしているなと感じました。

—日本に来て一番印象に残っていることを教えてください。

ヘンドラ：初めて日本に来た時、東京は寒かったです。「あれ？エアコンついてるのかな？」って思うほどでした。

マルフ：電車が時間通りに来ることです。東京の電車はすごいと思いました。

デスマンド：レストランで、友達に納豆を食べさせられたことです。見た目と匂いに驚きました。

—沖縄高専の印象はどうですか？

ヘンドラ：みんな優しいし、友達がたくさんできて楽しいです。ただ、田舎なので遊びに行くのに不便です。

マルフ：みんな優しいです。特に、専攻科の先輩にはとてもお世話になりました。悪いところは、寮の門限が早いことや不便なところです。

デスマンド：設備が新しいところです。悪いところは、寮生活全般がきついです。

—沖縄高専に来て良かったと思うところは何ですか？

ヘンドラ：新しくできた学校なので、勉強する環境が整っているところです。パソコンもOSがついていてサポートがしっかりしています。電子辞書も貸出してもらいました。

マルフ：宗教の決まりで食べ物の制限があるので、食堂で食事を特別に作ってもらっていることです。

デスマンド：先生方が優しいところです。初めの頃、日本語がよく分からなくて困ることもありましたが、丁寧に教えてくれました。

—1番好きな本は何ですか？

ヘンドラ：僕は漫画が好きです。一番はやっぱりワンピースです。小説だとハリー・ポッターが好きです。

マルフ：僕は聖書、コーランです。小説だったらレ・ミゼラブルが好きです。

デスマンド：新約聖書です。小さい頃から読んでいて、今は日本語で書かれている聖書を頑張って読んでいます。

—好きな食べ物・好きな沖縄料理は何ですか？

ヘンドラ：母国のナシパダンという料理が好きです。全体的な辛い料理をそう呼びます。沖縄料理では豚肉の料理が好きです。

マルフ：母国の料理で、チョッポリといって豆をすっぽく煮込んだ料理が好きです。沖縄料理では、ゴーヤーチャンプルーがおいしいと思いました。

デスマンド：お寿司や豚肉の料理が好きです。

—最後に、将来の夢について教えてください

ヘンドラ：ゲーム会社(スクウェア・エニックスなど)のプログラマーになりたいです。

マルフ：後悔のない満足できる人生を送ることです。

デスマンド：JAXAに就職したいです。それからの夢はその時に考えていきたいです。



あとがき

今回、留学生へインタビューをしました。インタビューを通して、日本との文化の違いを改めて感じました。また、愛読書が聖書というのに驚きでしたが、外国でも日本の漫画はやはり人気があるんだなと実感しました。インタビューに協力してくれた留学生のみなさん、ありがとうございました。

平成22年1月20日

教員執筆図書紹介

図書を出版された先生方ご自身に図書紹介をしていただきました。ここで紹介されている図書は、すべて図書館に所蔵がありますので、是非ご覧になってください。

網谷厚子(総合科学科)

『新・日本現代詩文庫 網谷厚子詩集』 (土曜美術社出版販売)



22歳の時の第1詩集『時という枠の外側に』(国文社)から『洪水のきそうな朝』(以下思潮社)『夢占博士』『水語り』(茨城文学賞受賞)『万里』(日本詩人クラブ新人賞受賞)そして、第6詩集『天河譚—サンクチュアリ・アイランド』までのアンソロジー。

『平安朝文学の構造と解釈—竹取・うつほ・栄花』(教育出版センター)



学会誌などに発表した20編の論文をまとめたものである。『竹取物語』『うつほ物語』『栄花物語』を中心とした論考である。

高嶺司(総合科学科)

『Japan's Development Aid to China: The Long Running Foreign Policy of Engagement』(Routledge)



欧米にて出版された本著は、日本の開発援助(ODA)が中国経済の発展とグローバル化にあたえた影響と役割を考察する。中国の経済・産業インフラの建設に対する日本のODAの貢献と、ODAが中国の対外直接投資受け入れと貿易の促進にはたした役割を数量的に分析している。日本の対中ODA政策の目的が商業資源利益の確保だけでは単純に説明できないことを指摘し、その背後に隠れた日本の政治的および戦略的目的と国益を浮き彫りにしている。

『在外日本人研究者がみた日本外交』(藤原書店)



日本人が最も苦手とする「外交」。そのロジック、力学とは何か?冷戦崩壊後の世界秩序再編のなかで、なぜ日本の「外交」は混迷を脱せないのか?長年海外で活躍し、「外」からの日本像を目のあたりにしてきた研究者が、「安全保障」と「多国間協力」と「政治経済のグローバル化」という、喫緊の外交課題に正面から向き合い、日本という国家が置かれた歴史的・空間的位置の現実的認識に基づいた「外交」のあるべき方向性を問う。

下郡剛(総合科学科)

『後白河院政の研究』

(吉川弘文館)



院政下における政務処理の二大ルートである奏事と公卿議定を綿密に分析する。そして成立期の白河院政から後白河院政に至る院政の構造変化を解明し、後白河院政期には院・天皇・摂関三者で政策が合議されたことを立証する。

『中世寺院の姿とくらし』

(山川出版社)



国立歴史民俗博物館は、2002年「中世寺院の姿とくらし」と題する企画展示を開催しました。その前提には、教科書的常識となっている旧仏教対鎌倉新仏教という図式が、ここ20年ほどの中世佛教史研究の中で、さまざまな問題をはらんでいることが明らかになったことがあります。このことをより実証的に検討するため、仏教儀礼や法会の作法を中心として、可視化をいかに実現するかを研究した成果が、この企画展示となったのです。本書は、当日の報告と討論の記録ですが、考えるべき課題の全体像をはつきりさせるため、追加論考を補充しています。

『権力と文化』

(森話社)



11世紀末期から12世紀を中心とする「院政期」は、古代から中世へと転換する日本の歴史の大きな変わり目として注目されてきた。本論集では、院政期の文化史的・言説史的意義を、国文学・歴史学・宗教史・建築史・美術史・芸能史などの一線研究者が多角的に検討する。

中本正一朗(機械システム工学科)

『環境問題の数理科学入門』(シュプリンガー・ジャパン)



「自分の頭で独創的に考え」「創造的な考え方を育む」ための総合教育や融合教育の必要性が叫ばれて久しい。では自分の頭で考える独創性や創造性とはどういうことだろうか?複雑な環境現象を数学という厳密な言語で記述し、現象の実体論的な理解に到達するのに必要な思考の訓練を行うためにはどうすればいいのか?このような要求に答える教科書としてカリフォルニア大学バークレー校で大変評判になったハートの著書 Consider a Spherical Cow を日本物理学会環境物理学分野をたちあげた数人が7年かけて翻訳し、2010年9月に訳書が出版されました。

真鍋幸男(機械システム工学科)

『溶接・接合便覧』

(丸善)



溶接学会編集の溶接・接合・溶射技術に関する総合便覧であり、基礎理論、応用技術、各種製品への適用技術を各界の専門家と分担して著述。

(担当部分) 第III編 - 4章 - 5節「硬化肉盛溶接の応用」の項であり、製鉄機械、セメント機械、建設機械、船舶、自動車などの産業界で実用化されている硬化肉盛溶接技術と適用製品を集め、紹介している。

『溶接法ガイドブック5—溶接プロセスの高効率化』 (黒木出版社)



溶接高効率化に関するプロセスの研究の先端論文集を集約し、単行本として発刊したもの。

(担当部分) 第II編、【センサー・制御システム】著者らの開発した“溶融池磁気制御溶接法”的基本原理と応用手法、実用化例を紹介している。

担当箇所 : PP.II-202 ~ II-209.

『OKINAWA型・実践的高度溶接技術者の育成コース』 (グローバル企画印刷)



経済産業省の“産学連携製造中核育成事業”に採択された「OKINAWA型・実践的高度溶接技術者の育成事業」にて作成したオリジナル教材を編集・製本したもの。

本教材は、学会の先端技術データとともに、著者らが教材用に追加実験した結果も多く掲載している。企業の中堅技術者を対象層とし、基盤知識理解の高度化、応用力や創造性向上を狙った教材である。またIIW国際溶接技術者資格や日本溶接協会WE S1級～特級の高度溶接技術者資格の受験にも役立つ内容としている。

共著者 : 松栄準治、眞喜志隆、比嘉吉一、松田昇一他

『溶接・接合技術データブック』 (産業技術サービスセンター)



溶接・接合技術分野の重要なデータを後世に残すため、各界代表的な研究者・技術者に執筆を依頼し、データブックとしてまとめたもの。記述されている範囲は溶接プロセス、溶接部の性質、溶接継手設計、自動化システム、施工管理他

(担当部分) 第1章3節5項、“溶融池磁気制御アーク溶接法”的概念と種々の溶接法、姿勢への適用データを掲載。

担当箇所 : PP.189 ~ 190

吉永文雄(機械システム工学科)

『ものづくり実学入門—磨け!技術革新の技と心』 (オフィスHANS)



中核技術、技術とマネジメント、技術と技能、安全・安心と信頼（倫理）から成るものづくり・技術革新のソフトウェア構造を示し、自身が従事した新幹線先頭構体などハードウェアの事例をベースにスタディして、ものづくりの技と心について論じている。さらに、これらから導き出したものづくり・技術革新及びプロフェッショナルエンジニアの実現に役立つ方策及び手法について述べている。

『「地域と産業」講義録』 (徳山大学)



徳山大学経済学部で開講された山口県地域を代表する産業に関する講義録 25件を採録したもの。

(担当部分概要) PP.33 ~ 46

「鉄道車両」のテーマで鉄道業及び鉄道車両製造業を取り上げて、事業概要、事業戦略と手段、技術革新を進めていくうえでの経済性と安全性等を並立させるマネジメントについて述べている。

『目指せ!プロフェッショナルエンジニア われら高専パワー全開』 (日刊工業新聞社)



高専卒 95人が企業等で取り組んできたことを中心にエッセー的に述べたことを国立高専機構編集委員会が編集したもの。

(担当部分概要) PP.44 ~ 45

「沖縄高専で／からものづくりの技と心を伝える」と題して、高専卒業後の企業勤務での取り組みや成果の概要、及び高専学習の何が役立ったかを述べ、現在の沖縄高専での取り組みについて考えを述べたもの。

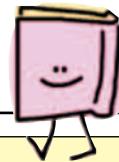
著作物寄贈のお願い



図書を出版された教職員の方は、図書館にご寄贈くださいますようご協力お願いします。

貸出ランキング BEST30

平成 22 年 1 月～12 月



順位	回数	書名
1	69	POV-Ray で学ぶ実習コンピュータグラフィックス
2	44	聞いて覚える英単語キクタン TOEIC Test Score 600
3	41	プログラミングのための線形代数
4	37	明解 Java
	37	14歳からの社会学：これからの社会を生きる君に
	37	植物図鑑
7	36	新 TOEIC テストはじめてでも 600 点が取れる！
8	35	スターリングエンジンの理論と設計
9	33	化粧品事典 / 日本化粧品技術者会編
	33	合成および発現
11	32	新 TOEIC TEST 英単語出るところだけ！
	32	もやしもん
13	31	トランジスタ回路の実用設計
	31	理工系の英語：必須用語 2500 と重要構文 780
	31	TOEIC テスト新公式問題集

順位	回数	書名
13	31	怪人は夢に舞う
17	30	告白
	30	新 TOEIC テスト直前の技術（テクニック）
	30	新 TOEIC TEST 文法・語彙出るところだけ！問題集
	30	フリーター、家を買う。
	30	第一級陸上特殊無線技士試験集中ゼミ
	30	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら
23	29	塩の街
24	28	TOEIC テスト出まくりキーフレーズ：短期決戦の特効薬！
	28	傷物語
	28	化物語
27	27	TOEIC テスト英単語：30 日間でできる！
	27	中学 3 年間の英文法を 10 時間で復習する本
	27	Java の絵本：Java が好きになる 9 つの扉
	27	理系の人々：うつとうしいけど、憎めない

私の書棚 教員コラム

第3回 真喜志 隆（機械システム工学科教員）

「多読のすすめ」

本を読む事は子供の頃から好きです。これまでに印象に残っていたものや、よく読んでいたものは、「ちからたろう」「星の王子さま」、「樋口清之」「カッパブックス」「ブルーバックス」「菊と刀」、「ハヤカワ文庫」「創元文庫」、「坂の上の雲」をはじめとした「司馬遼太郎」や「山本周五郎」の時代小説です。今は「池波正太郎」や「藤沢周平」のシリーズを読んでいます。一番よく本を読んでいた時期は大学院在学中です。大阪に 5 年間いましたが、手当たり次第に 200 冊以上の本を読みました。お金がないときでしたので、多くは図書館で借りるか、古本です。今でもよく本は読んでいる方だと思います。ざっと数えると家の中には 400 冊くらいの本があるようです（漫画もたくさん含みますが）。純文学と呼ばれるものはあまり読んでいません。S F や冒険小説、ミステリー小説、時代小説、ノンフィクションが多いように思います。年齢とともに、読んでいるジャンルは変わっています。面白そうだと少しでも興味を感じれば、どんな分野の本でも読んでみる事をお勧めします。いろいろな本をたくさん読めば、お気に入りの本が見つかり、それが宝物になると思います。

学外者の方へ

沖縄高専図書館は、一般の方へも開放しています。また、利用証の発行を受ければ、図書の貸出が可能です。「利用証」の発行には身分証（運転免許証等）の提示、「図書館利用願」（図書館カウンターにて配布）への必要事項の記入、及び利用証に使用する写真(3×2.5cm) 1 枚の提出が必要です。

どうぞお気軽にご利用ください。

奥付

「沖縄高専図書館だより」第 3 号

発行日：平成 23 年 3 月

編集・発行：沖縄工業高等専門学校図書館

〒905-2192 沖縄県名護市字辺野古 905 番地

TEL : 0980-55-4037 FAX : 0980-55-4067

図書館ホームページ

<http://www.okinawa-ct.ac.jp/toshokan/>